

臨床発達心理士会北海道支部ニューズレター 2018年度 No. 3 (2019年1月7日)

発行：広報担当 服部菜摘 相原未央

◇◇◇◇◇臨床発達心理士会北海道支部 2018年度第3回研修会のご案内◇◇◇◇◇

日時：2019年2月16日（土）9：30～12：30（受付9：15～）

会場：札幌市生涯学習センター（ちえりあ）2階中研修室2

（北海道札幌市西区宮の沢1条1丁目）

資料代：500円

資格更新ポイント：1ポイント

テーマ：実践報告：発達障がい等に対応する通級指導教室「まなびの教室」でのアセスメントから指導へ

講師：山下 公司 先生（札幌市立南月寒小学校）

概要：札幌市では、平成21年度に発達障がい等に対応する通級指導教室「まなびの教室」を立ち上げました。ニーズの高まりを受け、徐々に教室数も増えています。今回は、実践報告として「まなびの教室」でのアセスメントと支援についてご報告いたします。

前段では、通級指導教室についての概要をお伝えし、連携のあり方についてお伝えいたします。まなびの教室に通級する児童の実態は多岐にわたります。その実態をどのように把握していくか、支援をどのように行うかを報告し、今後の発達障がいに対する支援のあり方を模索したいと思います。

◇◇◇◇◇臨床発達心理士会北海道支部 2018年度第4回研修会のご案内◇◇◇◇◇

※開催の日付と場所は第3回研修会と同じです。

日時：2019年2月16日（土）13：30～16：30（受付13：15～）

会場：札幌市生涯学習センター（ちえりあ）2階中研修室2

（北海道札幌市西区宮の沢1条1丁目）

資料代：500円

資格更新ポイント：1ポイント

テーマ：「臨床発達心理士のアセスメントと支援の実際（事例報告）」

講師と事例テーマ：

①千葉 道代 先生（札幌市立前田小学校）

「集団及び家庭生活に課題のある児童とその関係者に対する、通級指導教室の支援事例」

②河内 哲也 先生（北海道社会福祉事業団 太陽の園）

「無発話自閉症児に対する言語行動の形成—模倣行動の漸次的接近を用いた指導—」

概要：適切な支援をするためには、多面的にアセスメントをして、必要な支援を明確にすることが重要です。また、支援計画に基づいて支援をし、評価、検証を繰り返すことも大切な作業です。

今回は、事例発表を受けて、参加者間で議論することによって、臨床発達心理士としてのアセスメントと支援の技術向上を図ります。

◇◇◇◇◇ 研修会参加に関する注意事項 ◇◇◇◇◇

- 1) 士会会費未納者(過年度未納を含む)の参加は認められません。
- 2) バーコード付きIDカードで本人確認とポイント発行を行いますので忘れずにご持参下さい。
- 3) 当日にIDカードを忘れた場合は、ポイントを発行できません。
- 4) 研修会開始10分以上の遅刻、途中退席、早退の場合にはポイントを発行できません。

◇◇◇◇◇ 参加記録ノートについて (2016年度以前の資格取得者対象) ◇◇◇◇◇

- 1) 士会事務局からの案内(郵送物、ホームページ等)をよくご覧のうえ、各自ご対応ください。
- 2) 士会ホームページ上に「【重要】臨床発達心理士資格更新ポイント管理の移行について」が掲載されています。
- 3) 2016年度以前に「参加記録ノート」に貯めていたポイントは、各自でSOLTIシステムに登録する必要があります。
- 4) SOLTIへのポイント登録後も「参加記録ノート」は必ず保管しておいてください。

問い合わせ先：北海道支部事務局
cdp.hokkaido@gmail.com